SYSTEM FOR DATA TRANSMISSION FROM HOST AND ITS METHOD

Publication number: JP2001312507 **Publication date:**

2001-11-09

Inventor:

SUZUKI TAKAHIRO; SASAKI HIROHIKO; OIKAWA

NAOHIKO; HASHIBA YUJI

Applicant:

NETYEAR GROUP CORP

Classification:

- international:

G06Q30/00; G06F13/00; G06F17/30; G06Q10/00; G06Q30/00; G06F13/00; G06F17/30; G06Q10/00;

(IPC1-7): G06F17/30; G06F13/00; G06F17/60

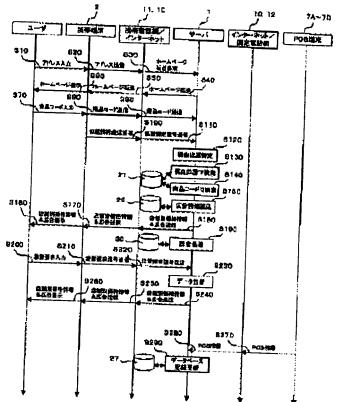
- European:

Application number: JP20000131231 20000428 Priority number(s): JP20000131231 20000428

Report a data error here

Abstract of JP2001312507

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a system and a method for data transmission from host, which enable users to be connected with shops that offer information by transmitting commodity information necessary for the users to a user's mobile communication terminal. SOLUTION: The user side inputs data to specify a commodity to a mobile communication terminal 2 and transmits them to a server 1. The system for data transmission from host prepares a database 27 at the server 1, which stores shop names, their locations, data of each commodity sold at the shops, and the specified information concerning commodities to be sold at the shops by making these data correspond to information. Then, the system specifys the present location of the mobile communication terminal depending upon a position specifying signal from a data communication network 10. The system searches for the shop that sells the commodity defined by the specified information and is located within a prescribed range from the mobile communication terminal 2 under the conditions of the present terminal location and the specified commodity information, and transmits the specified information concerning commodities sold at each shop whose information is obtained, to the communication terminal 2.



Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号 特開2001-312507 (P2001-312507A)

(43)公開日 平成13年11月9日(2001.11.9)

(51) Int.Cl.7		識別記号		ΓI				Ť	~7.1~h*(参考)
G06F	17/30	3 1 0		G 0	6F 1	7/30		3 1 0 Z	5B049
		110						110F	5 B O 7 5
		170						170Z	
		380						380E	
	13/00	510			1	3/00		510G	
			審查請求	有	請求以	頁の数30	OL	(全 26 頁)	最終頁に続く
(21)出願番号	}	特願2000-131231(P200	0-131231)	(71)	出願人				
(22)出願日		平成12年4月28日(2000	. 4. 28)	(72)	発明者	東京都	港区南	グループ株式 青山 4 -15-	,
						東京都	港区南	青山4-15	5 ネットイヤ

ーグループ株式会社内 (72)発明者 佐々木 裕彦

東京都港区南青山4-15-5 ネットイヤ

ーグループ株式会社内

(74)代理人 100092978

弁理士 真田 有 (外2名)

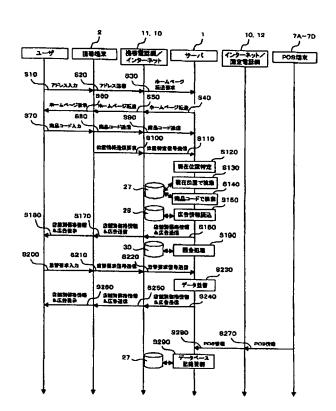
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 情報配信システム及び情報配信方法

(57) 【要約】

【課題】 情報配信システム及び情報配信方法に関し、ユーザが必要とする商品に関する情報をユーザの移動通信端末に速やかに配信して、ユーザと情報を提供する店舗とをより確実に結びつけることを可能にする。

【解決手段】 ユーザ側では商品を特定するデータを移動通信端末2に入力してサーバ1に送信し、情報配信者側ではサーバ1に店舗、上記店舗の所在地、上記店舗で販売される商品に関する各データ及び上記店舗における上記商品に関する情報を対応づけて記録したデータベース27を予め用意しておき、情報通信ネットワーク10からの位置特定信号に基づき移動通信端末2の現在位置からの位置特定し、特定した現在位置と上記商品特定データを検索条件として、移動通信端末2の現在位置から所定を検索条件として、移動通信端末2の現在位置から商品を検索条件として、移動通信端末2の現在位置から商品を検索を呼として、移動通信端末2に送信する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 情報通信ネットワークを介して接続されたユーザの移動通信端末に、該移動通信端末からの要求に応じて情報を配信する情報配信システムにおいて、

商品販売店舗. 該商品販売店舗の所在地. 該商品販売店舗で販売される商品に関する各データ及び該商品販売店舗における該商品に関する情報、或いは、サービス提供店舗. 該サービス提供店舗の所在地. 該サービス提供店舗で提供されるサービスに関する各データ及び該サービス提供店舗における該サービスに関する情報を対応づけ 10 て記録したデータベースと、

該移動通信端末から送信される商品或いはサービスを特定するデータを受信する受信手段と、

該移動通信端末の現在位置を特定する現在位置特定手段 と、

該現在位置特定手段で特定された該移動通信端末の現在 位置と該移動通信端末から送信された上記商品或いはサ ービスを特定するデータとを検索条件とし、該移動通信 端末の現在位置から所定範囲内に在り且つ上記商品特定 データで特定される商品を販売する商品販売店舗、或い 20 は、該移動通信端末の現在位置から所定範囲内に在り且 つ上記サービス特定データで特定されるサービスを提供 するサービス提供店舗とを該データベースから検索する 検索手段と、

該検索手段により検索された各商品販売店舗における上記特定商品に関する情報、或いは、該検索手段により検索された各サービス提供店舗における上記特定サービスに関する情報を該移動通信端末に送信する送信手段とを備えたことを特徴とする、情報配信システム。

【請求項2】 該データベースに記録される該商品に関 30 する情報とは該商品に関する広告情報であり、該データベースに記録される該サービスに関する情報とは該サービスに関する広告情報であることを特徴とする、請求項1記載の情報配信システム。

【請求項3】 該データベースに記録される該商品に関する情報とは該商品の販売価格データであり、該データベースに記録される該サービスに関する情報とは該サービスの提供価格データであることを特徴とする、請求項1記載の情報配信システム。

【請求項4】 該商品販売店舗からの入力データに基づ 40 き該商品販売店舗で販売される商品データ及び該商品の販売価格データ、或いは、該サービス提供店舗からの入力情報に基づき該サービス提供店舗で提供されるサービスデータ及び該サービスの提供価格データを該データベースに記録し、或いは更新するデータ記録更新手段を備えたことを特徴とする、請求項3記載の情報配信システム。

【請求項5】 該商品販売店舗或いは該サービス提供店舗からの入力データが、該情報通信ネットワークを介して送信されるPOSデータであることを特徴とする、請 50

求項4記載の情報配信システム。

【請求項6】 該商品特定データが商品に付されたバーコードのバーコードデータであり、該サービス特定データがサービスに関連付けられたバーコードのバーコードデータであることを特徴とする、請求項5記載の情報配信システム。

【請求項7】 該検索手段で検索された各商品販売店舗 或いは各サービス販売店舗の一覧を商品の販売価格順或 いはサービスの提供価格順に並び替える並替手段を備 え

該送信手段は、該並替手段で並び替えられた順に上記各商品販売店舗における上記特定商品の販売価格データ、或いは、上記各サービス提供店舗における上記特定サービスの提供価格データを該移動通信端末に送信することを特徴とする、請求項3~6の何れかの項に記載の情報配信システム。

【請求項8】 該検索手段で検索された各商品販売店舗 或いは各サービス販売店舗の一覧を該移動通信端末の現 在位置から各商品販売店舗或いは各サービス販売店舗ま での距離順に並び替える並替手段を備え、

該送信手段は、該並替手段で並び替えられた順に上記各商品販売店舗における上記特定商品の販売価格データ、或いは、上記各サービス提供店舗における上記特定サービスの提供価格データを該移動通信端末に送信することを特徴とする、請求項3~6の何れかの項に記載の情報配信システム。

【請求項9】 該デーベースに記録された各商品毎の広告情報を記憶した商品広告ファイルと、

上記特定商品の広告情報を該商品広告ファイルから読み 出す広告情報読出手段とを備え、

該送信手段は、該検索手段により検索された各商品販売店舗における上記特定商品の販売価格データを送信するとともに、該広告情報読出手段で読み出された上記特定商品の広告情報を送信することを特徴とする、請求項3~8の何れかの項に記載の情報配信システム。

【請求項10】 該デーベースに記録された各商品販売店舗或いは各サービス提供店舗毎の広告情報を記憶した店舗広告ファイルと、

該検索手段で検索された各商品販売店舗或いは各サービス提供店舗の広告情報を該店舗広告ファイルから読み出す広告情報読出手段とを備え、

該送信手段は、該検索手段により検索された各商品販売店舗における上記特定商品の販売価格データ、或いは、 該検索手段により検索された各サービス提供店舗における上記特定サービスの提供価格データを送信するとともに、該広告情報読出手段で読み出された上記各商品販売店舗或いは上記各サービス提供店舗の広告情報を送信することを特徴とする、請求項3~9の何れかの項に記載の情報配信システム。

【請求項11】 該データベースを各移動通信端末毎に

10

登録された登録番号毎に用意するとともに、

該移動通信端末から送信される登録番号データに基づき 該移動通信端末の登録番号を認識する登録番号認識手段 と、

該登録番号認識手段で認識された登録番号に対応するデ ータベースを選択する選択手段とを備え、

該検索手段は該選択手段で選択されたデータベースを用 いて検索を行なうように構成されたことを特徴とする、 請求項3~10の何れかの項に記載の情報配信システ ٨,

【請求項12】 何れかの商品販売店舗で販売される商 品、或いは、何れかのサービス提供店舗で提供されるサ ービスに対する予約を要求する予約要求信号が該移動通 **信端末から送信された場合に、**

上記予約が要求された商品販売店舗或いはサービス提供 店舗に対して該情報通信ネットワークを介して該商品或 いは該サービスの予約を行なう予約処理手段を備えたこ とを特徴とする、請求項3~11の何れかの項に記載の 情報配信システム。

【請求項13】 該予約処理手段は、上記予約が要求さ 20 れた商品販売店舗或いはサービス提供店舗において予約 が完了したときには該移動通信端末に予約完了信号を送 信するように構成されたことを特徴とする、請求項12 記載の情報配信システム。

【請求項14】 ユーザへの情報配信の対価を各商品販 売店舗或いはサービス提供店舗に対して課金する課金処 理手段をそなえ、

該課金処理手段は、該送信手段が送信した情報に対応す る各商品販売店舗或いはサービス提供店舗に対して課金 を行なうことを特徴とする、請求項3~13の何れかの 30 項に記載の情報配信システム。

【請求項15】 ユーザへの情報配信の対価を各商品販 売店舗或いはサービス提供店舗に対して課金する課金処 理手段をそなえ、

該課金処理手段は、該予約処理手段において予約が完了 した商品販売店舗或いはサービス提供店舗に対して課金 を行なうことを特徴とする、請求項13記載の情報配信 システム。

【請求項16】 情報配信者のサーバとユーザの移動通 信端末とを情報通信ネットワークで結び、該ユーザの要 40 求に応じて該情報配信者から該ユーザに情報を配信する 情報配信方法において、

該ユーザ側では、

情報を得たい商品或いはサービスを特定するデータを該 移動通信端末に入力して該サーバに送信し、

該情報配信者側では、

該サーバに商品販売店舗, 該商品販売店舗の所在地, 該 商品販売店舗で販売される商品に関する各データ及び該 商品販売店舗における該商品に関する情報、或いは、サ

ビス提供店舗で提供されるサービスに関する各データ及 び該サービス提供店舗における該サービスに関する情報 を対応づけて記録したデータベースを予め用意してお

該移動通信端末からの信号に基づき該移動通信端末の現 在位置を特定し、

特定した該移動通信端末の現在位置と該移動通信端末か ら送信された上記商品或いはサービスを特定するデータ とを検索条件として、該移動通信端末の現在位置から所 定範囲内に在り且つ上記商品特定データで特定される商 品を販売する商品販売店舗、或いは、該移動通信端末の 現在位置から所定範囲内に在り且つ上記サービス特定デ 一タで特定されるサービスを提供するサービス提供店舗 とを該データベースから検索し、

検索の結果得られた各商品販売店舗における上記特定商 品に関する情報、或いは、該検索手段により検索された 各サービス提供店舗における上記特定サービスに関する 情報を該移動通信端末に送信することを特徴とする、情 報配信方法。

【請求項17】 該データベースに記録される該商品に 関する情報とは該商品に関する広告情報であり、該デ-タベースに記録される該サービスに関する情報とは該サ ービスに関する広告情報であることを特徴とする、請求 項16記載の情報配信方法。

【請求項18】 **該データベースに記録される該商品に** 関する情報とは該商品の販売価格データであり、該デー タベースに記録される該サービスに関する情報とは該サ ービスの提供価格データであることを特徴とする、請求 項16記載の情報配信方法。

【請求項19】 該情報配信者側では、該商品販売店舗 からの入力データに基づき該商品販売店舗で販売される 商品データ及び該商品の販売価格データ、或いは、該サ ービス提供店舗からの入力データに基づき該サービス提 供店舗で提供されるサービスデータ及び該サービスの提 供価格データを該データベースに記録し、或いは更新す ることを特徴とする、請求項18記載の情報配信方法。

【請求項20】 該商品販売店舗或いは該サービス提供 店舗からの入力データが、該情報通信ネットワークを介 して該サーバに送信されるPOSデータであることを特 徴とする、請求項19記載の情報配信方法。

【請求項21】 該移動通信端末で入力される該商品特 定データが商品に付されたバーコードのバーコードデー タであり、該サービス特定データがサービスに関連付け られたパーコードのパーコードデータであることを特徴 とする、請求項20記載の情報配信方法。

【請求項22】 該情報配信者側では、検索の結果得ら れた上記各商品販売店舗における上記特定商品の販売価 格データ、或いは、上記各サービス提供店舗における上 記特定サービスの提供価格データを商品の販売価格順或 ービス提供店舗,該サービス提供店舗の所在地,該サー 50 いはサービスの提供価格順に並び替えて該移動通信端末 に送信することを特徴とする、請求項18~21の何れ かの項に記載の情報配信方法。

【請求項23】 該情報配信者側では、検索の結果得られた上記各商品販売店舗における上記特定商品の販売価格データ、或いは、上記各サービス提供店舗における上記特定サービスの提供価格データを該移動通信端末の現在位置から各商品販売店舗或いは各サービス販売店舗までの距離順に並び替えて該移動通信端末に送信することを特徴とする、請求項18~21の何れかの項に記載の情報配信方法。

【請求項24】 該情報配信者側では、検索の結果得られた各商品販売店舗における上記特定商品の販売価格データを送信するとともに、上記特定商品に関連する広告情報を該移動通信端末に送信することを特徴とする、請求項18~23の何れかの項に記載の情報配信方法。

【請求項25】 該情報配信者側では、検索の結果得られた各商品販売店舗における上記特定商品の販売価格データ、或いは、検索の結果得られた各サービス提供店舗における上記特定サービスの提供価格データを送信するとともに、上記各商品販売店舗或いは上記各サービス提 20 供店舗に関連する広告情報を該移動通信端末に送信することを特徴とする、請求項18~24の何れかの項に記載の情報配信方法。

【請求項26】 該情報配信者側では、該データベース を各移動通信端末毎に登録された登録番号毎に用意して おき、

該移助通信端末からの信号に基づき該移動通信端末の登録番号を認識して、認識した登録番号に対応するデータベースを選択し、選択したデータベースを用いて検索を行なうことを特徴とする、請求項18~25の何れかの 30項に記載の情報配信方法。

【請求項27】 該ユーザ側では、

該移動通信端末に送信されてきた各商品販売店舗における上記特定商品の販売価格データ、或いは、各サービス 提供店舗における上記特定サービスの提供価格データの 中から何れかの商品販売店舗で販売される商品、或い は、何れかのサービス提供店舗で提供されるサービスを 選択し、

該情報配信者側では、

該ユーザが選択した商品販売店舗或いはサービス提供店 40 舗に対して上記特定商品或いは上記特定サービスの予約 を行なうことを特徴とする、請求項18~26の何れか の項に記載の情報配信方法。

【請求項28】 該情報配信者側では、

上記予約が要求された商品販売店舗或いはサービス提供店舗において予約が完了したときには該移動通信端末に 予約完了信号を送信することを特徴とする、請求項27 記載の情報配信方法。

【請求項29】 該情報配信者側では、該ユーザへの送 信情報に含まれる各商品販売店舗或いはサービス提供店 50

舗に対して情報配信の手数料を課金することを特徴とする、請求項18~28の何れかの項に記載の情報配信方法。

【請求項30】 該情報配信者側では、予約が完了した 商品販売店舗或いはサービス提供店舗に対して情報配信 の手数料を課金することを特徴とする、請求項28記載 の情報配信方法。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、情報通信ネットワークを介して接続されたユーザの移動通信端末にユーザからの要求に応じた情報を配信する情報配信システム及び情報配信方法に関する。

[0002]

【従来の技術】近年、市場における価格競争が進み、同一の商品であっても店舗によって販売価格が異なるケースが多く見られる。また、サービスについても同様であり、同内容のサービスの提供価格が店舗によって異なるのは一般的な状況になっている。このような状況の中で、消費者はより安く商品を購入し、或いはより安くサービスを受けるために、様々な情報源にアクセスして商品の価格情報或いはサービスの価格情報を得ようとしている。

【0003】商品価格或いはサービス価格の情報源としては、新聞紙の折り込み広告がよく知られている。また、情報誌等の出版物も情報源としてよく利用されている。さらに、近年では、インターネット上において店舗毎の商品価格情報或いはサービス価格情報を公開するホームページも開設され、新たな情報源として利用され始めている。

[0004]

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、新聞紙の折り込み広告は一般に各店舗における目玉商品等に関する情報が主であり、一般的な商品或いはサービスの価格の情報源としては偏りがある。また、ある特定地域に関する情報であるので、その地域内では情報源として利用できても地域外では利用できない場合が多い。また、地域外の在住者は入手することすらできない場合もある。

【0005】情報誌等の出版物も同様であり、掲載情報の殆どが特定の商品及びサービスに関するものであり、広く一般的な商品或いはサービスの価格の情報源として利用できるものは少ない。また、消費者が手軽に携帯できるような出版物の場合、その情報量には限度がある。さらに、取材或いは広告依頼の後、出版元から出版されて消費者の手元に渡るまでのタイムラグにより情報の鮮度が低下している場合も多い。

【0006】これに対し、インターネットを用いた場合には、各店舗が自己の店内における商品或いはサービスの価格をホームページ上で公開することが可能であり、

また、情報量の制約も少ないので、従来の印刷物よりもより広く一般的な商品或いはサービスの価格の情報源として用いることが可能である。また、情報の更新はサーバにデータをアップロードするだけであるので、情報が消費者に伝わるまでのタイムラグが極めて小さく、常に新鮮な情報を提供することができるという特徴もある。【0007】ところが、消費者が商品或いはサービスの価格情報を欲しいと感じるのは、家庭等においてパソコンを操作している時ではなく、街に出て実際に商品を手にしたり、サービスを受けようとした時であることのほりが多い。これは、自分が今買おうとしている商品の販売価格或いは提供を受けようとしているサービスの提供価格が、他の店舗と比較した場合に高くはないのか、他店はもっと安く販売或いは提供しているのではなかろう

かと考えるからである。このような場合に、家庭やオフ

ィス等に設置されたパソコンでは役に立たない。また、

ノートパソコンは携帯可能であるが、上記のような状況

で咄嗟に利用できるものではない。

【0008】最近では、携帯電話、PHS等の移動通信端末が普及し、これら移動通信端末によってもインター 20 ネットに接続可能になっている。これら移動通信端末を用いてインターネットに接続する場合には、消費者は実際に商品を手にしたり、サービスを受けようとした時点において容易に情報源にアクセスすることができる。しかしながら、移動通信端末の表示能力や機能には制約があるため、提供された情報量が多すぎると、その中から必要な情報を見つけだすのに時間を浪費してしまうことになる。このような時間の浪費は買い物中の消費者にとっては耐え難いものであり、結局はインターネットを情報源として利用すること自体を面倒に感じてしまう虞が 30 ある。

【0009】上記のような状況は、より安く商品を購入或いはサービスの提供を受けようとしている消費者にとって望ましいものではないことは当然であるが、同時に、情報を提供している側の各店舗にとっても望ましいものではない。すなわち、消費者が今手にしている商品或いは受けようとしているサービスよりも自分の所の商品或いはサービスのほうが安いことを知ったならば、自分の店に移ってきて自分の店で商品を購入する或いはサービスの提供を受ける可能性が高いにもかかわらず、消40費者がその情報にアクセスできない或いはアクセスしようとしないばかりに、その消費者を自分の店に誘導する機会が失われてしまうからである。

【 0 0 1 0 】 本発明は、上述の課題に鑑み創案されたもので、ユーザが必要とする商品或いはサービスに関する情報のみをユーザの移動通信端末に速やかに配信することで、情報提供を受けるユーザと情報を提供する店舗とをより確実に結びつけることを可能にした、情報配信システム及び情報配信方法を提供することを目的とする。

[0.011]

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するため に、本発明の情報配信システムは、情報通信ネットワー ク (例えば、インターネット、イントラネット、携帯電 話網等)を介して接続されたユーザの移動通信端末(例 えば、携帯電話、PHS等)に、該移動通信端末からの 要求に応じて情報を配信する情報配信システムにおい て、商品販売店舗. 該商品販売店舗の所在地, 該商品販 売店舗で販売される商品に関する各データ及び該商品販 売店舗における該商品に関する情報(例えば、販売価 格、在庫、特典、広告情報等)、或いは、サービス提供 店舗、該サービス提供店舗の所在地、該サービス提供店 舗で提供されるサービスに関する各データ及び該サービ ス提供店舗における該サービスに関する情報(例えば、 提供価格, 待ち時間, 受入可能人数, 出勤者名, 特典. 広告情報等)を対応づけて記録したデータベースと、該 移動通信端末から送信される商品或いはサービスを特定 するデータを受信する受信手段と、該移動通信端末の現 在位置を特定する現在位置特定手段と、該現在位置特定 手段で特定された該移動通信端末の現在位置と該移動通 信端末から送信された上記商品或いはサービスを特定す るデータとを検索条件とし、該移動通信端末の現在位置 から所定範囲内に在り且つ上記商品特定データで特定さ れる商品を販売する商品販売店舗、或いは、該移動通信 端末の現在位置から所定範囲内に在り且つ上記サービス 特定データで特定されるサービスを提供するサービス提 供店舗とを該データベースから検索する検索手段と、該 検索手段により検索された各商品販売店舗における上記 特定商品に関する情報、或いは、該検索手段により検索 された各サービス提供店舗における上記特定サービスに 関する情報を該移動通信端末に送信する送信手段とを備 えたことを特徴としている。

【0012】好ましくは、該商品販売店舗からの入力データに基づき該商品販売店舗で販売される商品データ及び該商品の販売価格データ、或いは、該サービス提供店舗で提供店舗からの入力情報に基づき該サービス提供店舗で提供をおるサービスデータ及び該サービスの提供価格データを動きである。このとき、上記入力データを備えるようにする。このとき、上記入力データとしては、該情報通信ネットワークを介して送信されるPOSデータであるであることが好ましい。また、該商品特定データとしては商品に付されたバーコードのバーコードデータであることが好ましい。

【 O O 1 3 】より好ましくは、該検索手段で検索された 各商品販売店舗或いは各サービス販売店舗の一覧を商品 の販売価格順或いはサービスの提供価格順に並び替える 並替手段を備え、該並替手段で並び替えられた順に上記 各商品販売店舗における上記特定商品の販売価格デー

タ、或いは、上記各サービス提供店舗における上記特定

サービスの提供価格データを該移動通信端末に送信する。或いは、該検索手段で検索された各商品販売店舗或いは各サービス販売店舗の一覧を該移動通信端末の現在位置から各商品販売店舗或いは各サービス販売店舗までの距離順に並び替える並替手段を備え、該並替手段で並び替えられた順に上記各商品販売店舗における上記特定商品の販売価格データ、或いは、上記各サービス提供店舗における上記特定サービスの提供価格データを該移動通信端末に送信する。

【0014】また、該デーベースに記録された各商品毎 10 の広告情報を記憶した商品広告ファイルと、上記特定商 品の広告情報を該商品広告ファイルから読み出す広告情 報読出手段とを新たに備え、該検索手段により検索され た各商品販売店舗における上記特定商品の販売価格デー タを送信するとともに該広告情報読出手段で読み出され た上記特定商品の広告情報を送信したり、該デーベース に記録された各商品販売店舗或いは各サービス提供店舗 毎の広告情報を記憶した店舗広告ファイルと、該検索手 段で検索された各商品販売店舗或いは各サービス提供店 舗の広告情報を該店舗広告ファイルから読み出す広告情 20 報読出手段とを新たに備え、該検索手段により検索され た各商品販売店舗における上記特定商品の販売価格デー タ、或いは、該検索手段により検索された各サービス提 供店舗における上記特定サービスの提供価格データを送 信するとともに、該広告情報読出手段で読み出された上 記各商品販売店舗或いは上記各サービス提供店舗の広告 **情報を送信するのも好ましい。**

【 O O 1 5 】さらに、該データベースを各移動通信端末毎に登録された登録番号(例えば、インターネット上のアドレス、電話番号等)毎に用意するとともに、該移動 30 通信端末から送信される登録番号データに基づき該移動通信端末の登録番号を認識する登録番号認識手段と、該登録番号認識手段で認識された登録番号に対応するデータベースを選択する選択手段とを備え、該選択手段で選択されたデータベースを用いて検索処理を行なうのも好ましい。

【0016】さらに、何れかの商品販売店舗で販売される商品、或いは、何れかのサービス提供店舗で提供されるサービスに対する予約を要求する予約要求信号が該移動通信端末から送信された場合に、上記予約が要求され40た商品販売店舗或いはサービス提供店舗に対して該情報通信ネットワークを介して該商品或いは該サービスの予約を行なう予約処理手段を備えるのも好ましい。この場合、より好ましくは、該予約処理手段は上記予約が要求された商品販売店舗或いはサービス提供店舗において予約が完了したときには該移動通信端末に予約完了信号を送信するようにする。

【0017】さらに、ユーザへの情報配信の対価を各店舗に対して課金する課金処理手段を備え、該送信手段が送信した情報に対応する各商品販売店舗或いはサービス 50

提供店舗に対して課金を行なうように構成するのが好ましく、さらに予約処理を行なう場合には該予約処理手段において予約が完了した商品販売店舗或いはサービス提供店舗に対して課金を行なうように構成するのも好ましい。

【0018】また、上記目的を達成するために、本発明 の情報配信方法は、情報配信者のサーバとユーザの移動 通信端末(例えば、携帯電話、PHS等)とを情報通信 ネットワーク(例えば、インターネット,イントラネッ ト. 携帯電話網等) で結び、該ユーザの要求に応じて該 情報配信者から該ユーザに情報を配信する情報配信方法 において、該ユーザ側では、情報を得たい商品或いはサ ービスを特定するデータを該移動通信端末に入力して該 サーバに送信し、該情報配信者側では、該サーバに商品 販売店舗、該商品販売店舗の所在地、該商品販売店舗で 販売される商品に関する各データ及び該商品販売店舗に おける該商品に関する情報(例えば、販売価格、在庫、 特典、広告情報等)、或いは、サービス提供店舗、該サ ービス提供店舗の所在地、該サービス提供店舗で提供さ れるサービスに関する各データ及び該サービス提供店舗 における該サービスに関する情報(例えば、提供価格、 待ち時間、受入可能人数、出勤者名、特典、広告情報 等)を対応づけて記録したデータベースを予め用意して おき、該移動通信端末からの信号に基づき該移動通信端 末の現在位置を特定し、特定した該移動通信端末の現在 位置と該移動通信端末から送信された上記商品或いはサ ービスを特定するデータとを検索条件として、該移動通 信端末の現在位置から所定範囲内に在り且つ上記商品特 定データで特定される商品を販売する商品販売店舗、或 いは、該移動通信端末の現在位置から所定範囲内に在り 且つ上記サービス特定データで特定されるサービスを提 供するサービス提供店舗とを該データベースから検索 し、検索の結果得られた各商品販売店舗における上記特 定商品に関する情報、或いは、該検索手段により検索さ れた各サービス提供店舗における上記特定サービスに関 する情報を該移動通信端末に送信することを特徴として いる。

が好ましい。

【0020】また、検索の結果得られた上記各商品販売店舗における上記特定商品の販売価格データ、或いは、上記各サービス提供店舗における上記特定サービスの提供価格データを該移動通信端末に送信する際には、商品の販売価格順或いはサービスの提供価格順に並び替えたり、該移動通信端末の現在位置から各商品販売店舗或いは各サービス販売店舗までの距離順に並び替えて送信するのが好ましい。

【0021】さらに、検索の結果得られた各商品販売店 10 舗における上記特定商品の販売価格データを送信する際には、上記特定商品或いは上記特定サービスに関連する広告情報や、上記各商品販売店舗或いは上記各サービス提供店舗に関連する広告情報もあわせて送信するのも好ましい。また、該情報配信者側において該データベースを各移動通信端末毎に登録された登録番号(例えば、インターネット上のアドレス、電話番号等)毎に用意しておき、該移動通信端末からの信号に基づき該移動通信端末の登録番号を認識して、認識した登録番号に対応するデータベースを選択し、選択したデータベースを用いて 20 検索処理を行なうのも好ましい。

【0022】さらに、該ユーザ側では、該移動通信端末に送信されてきた各商品販売店舗における上記特定商品の販売価格データ、或いは、各サービス提供店舗における上記特定サービスの提供価格データの中から何れかの商品販売店舗で販売される商品、或いは、何れかのサービス提供店舗で提供されるサービスを選択し、該情報配信者側では、該ユーザが選択した商品販売店舗或いはサービス提供店舗に対して上記特定商品或いは上記特定サービスの予約を行なうようにするのも好ましい。この場の、上記予約が要求された商品販売店舗或いはサービス提供店舗において予約が完了したときには該移動通信端末に予約完了信号を送信するのがより好ましい。

【 O O 2 3 】 該ユーザへの情報配信の手数料は、ユーザ 自身に課金してもよく、或いは情報提供者である各店舗 に対して課金してもよい。各店舗に対して課金する場 合、該ユーザへの送信情報に含まれる各商品販売店舗或 いはサービス提供店舗に対して情報配信の手数料を課金 するのが好ましく、さらに予約処理を行なう場合には、 予約が完了した商品販売店舗或いはサービス提供店舗に 40 対して情報配信の手数料を課金するのも好ましい。

[0024]

【発明の実施の形態】以下、図面により、本発明の実施 商品14に付されたパーコートの形態について説明する。まず、第1実施形態では、本 発明の情報配信システムを、ユーザ(消費者)がある店 した価格表に照らし合わせて商で気に入った商品を見つけ、その商品が他の店ではいく らの価格で販売されているかを知りたいと思った場合 ば専用機でもパソコンに専用のに、ユーザの現在位置から近い距離にある各店舗毎のそ でもよいが、インターネット技の商品の価格情報をユーザの移動通信端末に速やかに配 最寄りのゲートウェイ13A, 信するショッピング・エージェントとして構成した場合 50 ネット10に接続されている。

について説明する。

【0025】図1は、本発明の第1実施形態にかかる情 報通信ネットワークの構成を示す模式図である。図1に 示すように、本情報通信ネットワークは、携帯電話網1 1と固定電話網12とインターネット10とから構成さ れており、情報配信システムとしてのサーバ1はインタ ーネット10上に配設されている。サーバ1へは、携帯 電話網11からはゲートウェイ(アクセスポイント)6 を介して接続でき、固定電話網12からはゲートウェイ (アクセスポイント) 13A, 13Bを介して接続でき る。なお、ゲートウェイは地域毎に複数設けられている が、ここでは簡単のために携帯電話網11については1 つ、固定電話網12については2つのみ図示している。 【0026】ユーザの有する携帯電話 (移動通信端末) 2は、基地局3A~3Cを介して携帯電話網11に接続 される。具体的には、携帯電話2と各基地局3A~3B との間の電波の強弱に基づき最寄りの基地局3日を交換 機4が判断し、携帯電話2と最寄りの基地局3Bとの間 の通信が確立されて最寄りの基地局3B(図1に示す場 合)から携帯電話網11に接続される。ユーザが移動し た場合には、最寄りの基地局3A~3Cも変わるが、こ の場合には、交換機4により接続先の基地局3A~3C が切り換えられる。また、携帯電話2の現在位置、すな わち最寄りの基地局3A~3Cは常に位置登録メモリ5 に記憶更新されている。

【0027】そして、携帯電話同士での会話は、携帯電話網11内の信号の送受信で実現され、固定電話との会話は、携帯電話網11と固定電話網12とを接続する図示しないゲートウェイを介した信号の送受信で実現される。さらに、携帯電話2にインターネット接続機能が備えられている場合には、ゲートウェイ6を介してインターネット10との接続も可能である。本実施携帯にインターネット接続モード)を具備しているものとする。また、携帯電話2は、インターネット10経由でサーバ1から転送されたホームページを表示部2aに表示可能であるとともに、入力部2bのボタン操作により相手側のサーバ1に各種の信号を送信可能に構成されている。

【0028】一方、固定電話網12には、各店舗(商品販売店舗)9A~9D内の例えば会計場所に設置されたPOS端末7A~7Dが接続されている。POS端末7A~7Dは、付属のパーコードリーダ8A~8Dにより商品14に付されたパーコード14aを読みとることが可能にであり、読みとったパーコード14aを予め記憶した価格表に照らし合わせて商品14の会計を行なうようになっている。また、POS端末7A~7Dは、例えば専用機でもパソコンに専用のソフトを組み込んだものでもよいが、インターネット接続機能を具備しており、最寄りのゲートウェイ13A、13Bを介してインターカット10に接続されている。

【0029】図2は、本実施形態にかかる情報配信システムとしてのサーバ1の構成を示す機能ブロック図である。図2に示すように、サーバ1は各種機能を実現するための複数の機能要素20~30から構成されている。以下、サーバ1の各機能要素20~30の機能について説明する。なお、サーバ1には、図示しないCPU、ROM、RAMが内蔵されており、CPUがROMに記憶されたプログラムにしたがって情報通信のための各種処理を実行するようになっている。また、RAMにはCPUが各種処理を実行するのに必要なデータが適宜記憶更10新されるようになっている。すなわち、これらCPU、ROM、RAMにより以下説明する各機能要素20~30の各機能が実現されるようになっている。

【0030】まず、受信部20,送信部21は、インターネット10とのインタフェースにあたる。受信部20はインターネット10経由で送られてきた信号やデータを受信し、受信した信号やデータの内容に応じて後述する検索部22,現在位置特定部25,データ記録更新部26及びデータ並替部23に振り分けて出力するようになっている。一方、送信部21は、後述するデータ並替20部23及び広告情報読込部24から入力されたデータをインターネット10に向けて送信するようになっている。

【0031】現在位置特定部25は、インターネット1 0経由で送られてきた位置特定信号に基づき、携帯端末 2の現在位置、すなわちユーザの現在位置を特定する機能を有している。本実施形態では、位置特定信号は携帯電話2からの要求に基づき、ゲートウェイ6から送信されるものとしている。すなわち、ゲートウェイ6は携帯電話2からの要求に応じて位置登録メモリ5から携帯電話2の現在位置(携帯電話2の最寄りの基地局)の情報を読み出して位置特定信号としてサーバ1に送信するようになっている。現在位置特定部25には位置特定信号と基地局の位置とを対応づける位置特定テーブル(図示略)が予め記憶されており、受信した位置特定信号をテーブルに照らし合わせることで、携帯端末2の現在位置(最寄りの基地局)を特定するようになっている。

【0032】検索部22は、現在位置特定部25で特定された携帯端末2の現在位置と、携帯電話2から送信された価格情報要求信号とに基づき、データベース27の40検索を行なう機能を有している。データベース27には、例えば図3に示すように、店舗、その店舗の所在地、その店舗にある商品、その店舗における商品価格に関する各データが対応づけて記憶されている。

【0033】検索部22では、まず、携帯端末2の現在 位置に基づき店舗を絞り込み、さらに、価格情報要求信 号に基づき商品を絞り込むようになっている。具体的に は、携帯端末2の現在位置に基づく店舗の絞り込みは、 データベース27に記憶された店舗の所在地が、携帯端 末2の現在位置に対して所定範囲内にあるか否かで判断 50

するものとしている。所定範囲としては、例えば、携帯 端末2が通信している基地局のエリア内としてもよく、 携帯端末2の現在位置から半径何メートル内としてもよ い。或いは、携帯端末2の現在位置の最寄り駅周辺を所 定範囲としてもよい。さらに、ユーザ自身が任意に定義 してもよい。検索部22は、図示略のテーブル上で各店 舗の所在地と携帯端末2の現在位置とを照らし合わせ、 各店舗が携帯端末2の現在位置に対して所定範囲内にあ るか否かを判断し、データを絞り込むようになっている [図6(a), 図6(b)参照]また、本実施形態で は、価格情報要求信号として、商品のバーコードに対応 するデータ (バーコードの下に付された複数桁の数字) を携帯電話2からサーバ1に送信するものとしている。 例えば、図1に示す場合では、ユーザが商品14の価格 情報を知りたい場合には、商品14のバーコード14a に付されたデータ (3, 5, 4, 6, 7, 0, 0, 2, 1. 0)を入力部26のボタン操作により携帯電話2に 入力すればよい。データベース27における商品の特定 にはバーコードデータが用いられており、各商品に対応 してそのバーコードデータが記憶されている。そして、 検索部22は、受信したパーコードデータを検索条件と してさらにデータを絞り込み〔図6 (b), 図6 (c) 参照〕、検索の結果得られた最終データ、すなわち、携 帯電話2の現在位置から所定範囲内にある各店舗におけ るユーザが希望する商品の販売価格の一覧データ [図 6 (c) 参照〕を出力するようになっている。

【0034】データ並替部23は、検索部22で検索さ れたデータ(店舗別価格情報)を適宜の順に並び替え、 送信部21に出力する機能を有している。このデータの 並び替えは、ユーザの便宜のためであり、価格順〔図6 (d) 参照]、或いは、携帯電話2の現在位置から各店 舗までの距離順〔図6(e)参照〕への並び替えが可能 である。ここでは、まず、最初の送信時には、データを 価格順に並び替えて送信するようになっている。そし て、ユーザからのデータの並替要求があった場合、すな わち、携帯電話2からのデータ並替要求信号を受信した ときには、データを距離順に並び替えて再度送信するよ うになっている。このデータの並替と再送信は、データ 並替要求信号が受信される度に実行される。なお、この とき送信するデータは、店舗名とその店舗における商品 の価格の一覧であり、店舗の所在地データについては、 ユーザから各店舗の情報を個別に表示する要求があった 場合に送信するようになっている。

【0035】広告情報読出部24は、検索部22で検索された店舗の広告情報を店舗広告ファイル28から読み出し、送信部21に出力する機能を有している。店舗広告ファイル28には、各店舗毎の広告情報(例えば、パーゲン情報、タイムセール情報、特典等)が記憶されている。送信部21では、広告情報読出部24から入力された各店舗の広告情報を、データ並替部23から入力さ

れた店舗別価格情報とともに、携帯端末2に送信するようになっている。

【0036】図4は、携帯端末2の表示部2aにおける 表示の一例である。送信部21から送信された店舗別価 格情報及び広告情報は、表示部2aに表示される。表示 部2aの表示モードは、図4(a), 図4(b)に示す ように店舗別価格の一覧を示す一覧表示モードと、図4 (c) に示すように店舗毎に個別に価格情報を表示する 個別表示モードとがある。一覧表示モードにおいて任意 の店舗を選択することにより、送信部21から新たにそ 10 の店舗に限定した情報(所在地情報、価格情報、広告情 報)が送信され、その店舗の情報を示す個別表示モード に移行する。なお、図4(a)はデータを価格順に並び 替えた場合の店舗別価格の一覧表示であり、図4(b) は距離順に並び替えた場合の店舗別価格の一覧表示であ る。また、各店舗の広告は、一覧表示モードでは広告表 示領域内に各店舗毎に順番に表示され、個別表示モード ではその店舗の広告のみが広告表示領域内に表示される ようになっている。

【0037】データ記録更新部26は、データベース2 20 7に新たに情報を記憶するとともに、既に記憶された情報を更新する機能を有している。図1に示すように各店舗9A~9DのPOS端末7A~7Dで取得されたPOSデータはインターネット10を介して随時サーバ1送信されるようになっており、受信部20で受信したPOSデータはデータ記録更新部26に入力されるようになっている。ここでは、少なくとも店舗を識別するコード、商品のパーコード、その商品の価格がPOSデータに含まれているものとする。

【0038】データ記録更新部26では、随時入力され 30 るPOSデータとデータベース27の記憶内容とを比較 し、POS情報に新たな商品(バーコードデータ)が含まれている場合にはその商品を追加し、POS情報とデータベース27とで商品価格が異なっている場合には、データベース27の商品価格データを更新するようになっている。

【0039】さらに、サーバ1には、ユーザに対する情報提供の対価(手数料)を課金するための課金処理部29が備えられている。課金処理部29は、この手数料をユーザではなく、ユーザへの配信情報に含まれる各店舗40に対して行なうようにしている。ユーザに対して価格情報や広告情報を配信することにより、ユーザがその店舗の顧客となる可能性があるからであり、各店舗が将来的に得る可能性のある利益に応じて課金するようにしているのである。なお、課金された手数料は、店舗別課金ファイル30に店舗毎に加算されていき、ある一定期間単位でまとめて各店舗に請求されるようになっている。

【0040】次に、本実施形態にかかる情報配信システムを用いた情報配信の一連の手順(本実施携帯にかかる情報配信方法)について、本情報通信ネットワークにお 50

けるデータフローを示す図5 (ステップS10~S29 O)と、データベース27の検索手順を示す図6とを用いて具体的に説明する。なお、ここでは、具体的な状況設定として、ユーザがある場所(例えば、新宿地下街)のある店に入り、そこである商品×を見つけその商品×をとても気に入ったが、その商品×は他の店ではいくらの価格で販売されているか知りたいと思ったときを想定する。

【0041】図5に示すように、まず、ユーザは携帯電話2をインターネット接続モードにしてサーバ1のアドレスデータを入力する(S10)。携帯電話2は入力されたアドレスデータを基地局3日を介して携帯電話網11のゲートウェイ6に送信する(S20)。ゲートウェイ6では、送信されてきたアドレスに対応するサーバ1に向けて、インターネット10を介してホームページ転送要求信号を送信する(S30)。

【 0 0 4 2 】 サーバ1では、ホームページ転送要求信号を受けてインターネット 1 0 に向けてホームページデータを転送する (S 4 0) 。サーバ1からインターネット 1 0 上に送信されたホームページデータは携帯電話網 1 から携帯電話 2 に転送され (S 5 0) 、携帯電話 2 の表示部 2 a にサーバ1のホームページが表示される (S 6 0) 。

【0043】表示部2aにホームページが表示されると、ユーザは、商品Xに付されたバーコードのバーコードデータを入力部2bのボタン操作により携帯電話2に入力する(S70)。携帯電話2は入力されたバーコードデータを価格情報要求信号としてゲートウェイ6に送信し(S80)、送信された価格情報要求信号は携帯電話網11からインターネット10を経由してサーバ1に送信される(S90)。また、携帯電話2は価格情報要求信号の送信に続いてゲートウェイ6に位置情報送信要求信号を受けて位置登録メモリ5から携帯端末2の位置情報を読み出し、位置特定信号としてサーバ1に送信する(S110)。

【0044】サーバ1では、まず、位置特定信号に基づき携帯電話2の現在位置を特定する(S120)。そして、図6(a)に示すように、特定した携帯電話2の現在位置を検索条件としてデータベース27を検索し、図6(b)に示すように携帯電話2の現在位置から所定範囲内(ここでは携帯端末2の現在位置の最寄り駅である新宿駅周辺)の店舗に絞り込む(S130)。さらに、受信したパーコードデータを検索条件としてS130で絞り込んだデータを検索し、図6(c)に示すように商品Xに関するデータのみに絞り込む(S140)。

【0045】また、サーバ1では、店舗広告ファイル2 8から、検索された各店舗の広告情報を読み出す(S1 50)。そして、検索の結果得られた店舗別価格情報、 すなわち、携帯電話2の現在位置の最寄り駅周辺の各店 舗における商品×の価格情報を図6(d)に示すように価格順に並び替え、店舗広告ファイル28から読み出した各店舗の広告情報とともに携帯電話2に向けてインターネット10に送信する(S160)。サーバ1からインターネット10上に送信された店舗別価格情報及び各店舗の広告情報は、携帯電話網11を介して携帯電話2に送信され(S170)、図4(a)に示すように携帯電話2の表示部2aに表示される(S180)。また、サーバ1は店舗別価格情報及び各店舗の広告情報を送信した後、配信情報に含まれる各店舗に対して店舗別課金10ファイル30への課金を行なう(S190)。

【0046】ユーザが店舗別価格情報を価格順ではなく 現在位置からの距離順で表示することを望むならば、入 力部26のボタン操作により携帯電話2に並替要求を入 力する(S200)。携帯電話2は入力された並替要求 を並替要求信号としてゲートウェイ6に送信し(S21 0)、送信された並替要求信号は携帯電話網11からイ ンターネット10を経由してサーバ1に送信される(S 220)。サーバ1では、受信された並替要求信号に基 づき、店舗別価格情報を距離順に並び替え(S23 0)、並び替えた店舗別価格情報と各店舗の広告情報と を携帯電話2に向けてインターネット10に送信する (S240)。サーバ1からインターネット10上に送 信された店舗別価格情報及び各店舗の広告情報は、携帯 電話網11を介して携帯電話2に送信され(S25 O)、図4(b)に示すように携帯電話2の表示部2a に表示される(S260)。

【0047】また、各店舗のPOS端末7A~7Dで取得されたPOSデータは、随時固定電話網12のゲートウェイ13A、13Dに送信され(S270)、固定電 30話網12からインターネット10を経由してサーバ1に送信される(S280)。サーバ1は、受信したPOSデータとデータベース27の記憶内容とを比較し、データベース27の記憶更新を行なう(ステップS290)。

【0048】以上のように、本情報配信システム及び情報配信方法によれば、ユーザは、自己の有する携帯電話2をインターネット接続モードにしてサーバ1に接続し、商品に付されたパーコードを携帯電話2に入力するだけで、その商品の現在位置に近い各店舗毎の価格情報40を速やかに得ることができるので、ユーザは商品の価格を各店舗毎に比較することにより自分の希望にあった店舗を容易に見付けることが可能になるという利点がある。そして、その結果、情報提供を受けるユーザと情報を提供する店舗とを確実に結びつけることが可能になり、ユーザに対しては、最も安い店舗で商品を購入することが可能になるという経済的利益を与えるとともに、各店舗に対しても顧客の誘導という利益を供与することが可能になる。

【〇〇49】また、検索した各店舗毎の商品の価格情報 50

を配信する際に、価格順に並び替えて配信したり、現在位置から各店舗までの距離順に並び替えて配信することができるので、ユーザは、希望にあった価格で商品をあった価値をより速やかに探し出すことが可能になるにいう利点もある。また、データベース27の記録更新ット10を介して送信されるPOS端末7A~7Dからインターネット10を介して送信されるPOSデータに基づき行なった。常に最新の商品情報及び価格情報をユーザにといるので、常に最新の商品情報及び価格情報をユーザにといるので、常に最新の商品情報及び価格情報をユーザにという利点もある。特に、おりてはいるので、POSデータとして用いているので、POSデータとの対応が容易になるともに、ユーザにとっては自己が希望する商品の特定が容易になるという利点がある。

【0050】さらに、本情報配信システム及び情報配信 方法によれば、検索した各店舗毎の商品の価格情報を配 信するとともに、店舗に関連する広告情報も配信するよ うになっているので、広告の効果を髙めることができ、 各店舗の売上に直結するような広告展開が可能になると いう利点もあるなお、本実施形態では、携帯電話2の現 20 在位置の特定において、携帯電話2が通信を確立してい る基地局の位置を携帯電話2の現在位置としているが、 これは基地局間の距離が比較的短く基地局の設置密度が 比較的高い場合には現在位置の特定精度は比較的高いも のの、基地局間の距離が比較的長く基地局の設置密度が 比較的低い場合には正確な特定は困難になる。そこで、 このような場合には、複数の基地局(3カ所以上)との 間で交信される電波の強弱に基づき、携帯電話2の現在 位置を特定するようにする。これにより、携帯電話2の 現在位置をエリアではなく点(緯度、経度)で特定する ことが可能になり、基地局間の距離が比較的長く基地局 の設置密度が比較的低い場合でも、携帯電話2の現在位 置を正確に特定することが可能になる。

【0051】また、本実施形態の変形例として、図7に示すように情報配信システム(サーバ1′)を構成してもよい。すなわち、第1実施形態と同様に各種処理の実行機能として受信部20、送信部21、検索部22、データ並替部23、広告情報読出部24、現在位置特定部25、データ記録更新部26、課金処理部29を備え、データ記憶機能としてデータベース32、店舗広告ファイル28、店舗別課金ファイル30を備えるともに、新たに登録番号認識部33、データベース選択部34を備えるのである。

【0052】データベース32は単一のデータベースではなく、複数の個人用データベース32aの集合体として構成する。各個人用データベース32aはサーバ1′に登録されたユーザ毎に割り当てられ、図8に示すようにユーザの登録番号に対応付けられている。また、個人用データベース32aはユーザ毎にカスタマイズできるようになっている。すなわち、ユーザがよく使う店舗や好みの店舗等を選択して個人用データベース32aに登

20

録できるようになっている。この個人用データベース3 2 a に登録する店舗或いは個人用データベース32 a から削除する店舗の選択は、ユーザの携帯電話2からオンラインで行なうことができる(図示略)。

【0053】登録番号認識部33は、ユーザの携帯電話2からの送信データ(登録番号特定データ)に基づき、ユーザの登録番号を認識する機能を有している。登録番号特定データとしては、ユーザ毎に割り当てられたID番号の他、各携帯電話2に固有の番号でもよく、例えば携帯電話2から送信されるアドレス番号や電話番号を登 10録番号特定データとして利用してもよい。

【0054】データベース選択部34は、登録番号認識部33で認識された登録番号に対応する個人用データベース32aをデータベース32の中から選択する機能を有している。そして、データベース選択部34で選択された個人用データベース32aについて検索部22によるデータ検索が実行される。なお、各個人用データベース32aの記録更新については、各店舗から送信されるPOSデータに基づきデータ記録更新部26により一括して実行される。

【0055】上記のような構成により、ユーザが携帯電話2からインターネット10を介してサーバ1'に接続し、商品のバーコードを携帯電話2に入力して送信すると、サーバ1'からはユーザの現在位置から所定範囲内にあるユーザがよく使う店舗や好きな店舗における商品価格情報及びその店舗の広告が配信されてくる。したがって、本情報配信システム及び情報配信方法によれば、各ユーザにとっての不要な情報が排除されることになるので、ユーザ側にとっては本当に欲しい情報により効率よくアクセスすることが可能になり、店舗側にとってはなり効率の良い広告戦略が可能になる。また、サーバ1'側にとっても検索対象が予め絞られていることにより検索負担が軽減されるという利点がある。

する。前述の第1実施形態は、店舗別の商品に関する情報を配信することを特徴としていたが、本実施形態では配信する情報の対象は商品ではなく、サービスに関する情報を配信することに特徴がある。すなわち、ユーザ(消費者)がある店で何かしらのサービスを受けようとし、そのとき同様のサービスが他の店ではいくらの価格 40で提供されているか、或いは他の店の待ち時間はどれくらいか等を知りたいと思った場合に、ユーザの現在位置から近い距離にある各店舗毎のサービスの価格、待ち時間等の情報をユーザの移動通信端末に速やかに配信するようにしたものである。

【0056】次に、本発明の第2実施形態について説明

【0057】図9は、本発明の第2実施形態にかかる情報通信ネットワークの構成を示す模式図である。図9に示すように、本情報通信ネットワークは、携帯電話網11と固定電話網12とインターネット10とから構成されており、情報配信システムとしてのサーバ39はイン50

ターネット10上に配設されている。これら携帯電話網11. 固定電話網12及びインターネット10の構成は第1実施形態と同様なので、詳細な説明は省略するものとする。また、図中、第1実施形態と同一の構成要素については同一の符号を付している。

【0058】なお、固定電話網12には、サービスを提供する各店舗(サービス提供店舗)36A~36D内に設置された端末37A~37Dが接続されている。これら端末37A~37Dには、少なくとも入力部、表示部及びインターネット接続機能が備えられており、インターネット10を介してオペレータがサーバ39と交信できるようになっている。なお、各端末37A~37Dは最寄りのゲートウェイ12A~12Bを介してインターネット10に接続されている。

【0059】図10は、本実施形態にかかる情報配信システムとしてのサーバ39の構成を示す機能ブロック図である。図10に示すように、サーバ39は各種機能を実現するための複数の機能要素40~51から構成されている。以下、サーバ39の各機能要素40~51の機能について説明する。なお、サーバ39は、第1実施形態と同様に図示しないCPU、ROM、RAMが内蔵されており、これらCPU、ROM、RAMにより以下説明する各機能要素40~51の各機能が実現されるようになっている。

【0060】まず、受信部40、送信部41は、インターネット10とのインタフェースにあたる。受信部40はインターネット10経由で送られてきた信号やデータを受信し、受信した信号やデータの内容に応じて後述する検索部42、現在位置特定部45、データ記録更新部46、データ並替部43及び予約処理部51に振り分けて出力するようになっている。一方、送信部41は、後述するデータ並替部43、広告情報読出部44及び予約処理部51から入力された信号やデータをインターネット10に向けて送信するようになっている。

【 O O 6 1 】現在位置特定部 4 5 は、インターネット 1 O 経由で送られてきた位置特定信号に基づき、携帯端末 2 の現在位置、すなわちユーザの現在位置を特定する機能を有している。本実施形態では、位置特定信号は携帯電話 2 から送信されるものとしている。具体的には、携帯電話 2 は最寄りの基地局 3 B との通信の確立後、基地局毎に設定された基地局 I D を基地局 3 B からメモリに取り込むようになっている。そして、サーバ3 9 との接続時には、基地局 I D をメモリから読み出している。現在位置特定部 4 5 には位置特定信号と基地局の位置とを対応づける位置特定デーブル(図示略)が予め記憶されており、受信した位置特定信号をテーブルに照らしたわせることで、携帯端末 2 の現在位置(最寄りの基地局)を特定するようになっている。

【0062】検索部42は、現在位置特定部45で特定

された携帯端末2の現在位置と、携帯電話2から送信さ れたサービス情報要求信号とに基づき、データベース4 7の検索を行なう機能を有している。データベース47 には、例えば図11に示すように、店舗、その店舗の所 在地、その店舗が提供するサービス(ここでは、飲食物 の提供)、その店舗におけるサービスの価格、サービス を提供できるまでの待ち時間に関する各データが対応づ けて記憶されている。

【0063】検索部42では、まず、携帯端末2の現在 位置に基づき店舗を絞り込み、さらに、サービス情報要 10 求信号に基づきサービスを絞り込むようになっている。 具体的には、携帯端末2の現在位置に基づく店舗の絞り 込みは、第1実施形態と同様にデータベース47に記憶 された店舗の所在地が、携帯端末2の現在位置に対して 所定範囲内にあるか否かで判断するものとしている。所 定範囲としては、例えば、携帯端末2が通信している基 地局のエリア内としてもよく、携帯端末2の現在位置か ら半径何メートル内としてもよい。或いは、携帯端末2 の現在位置の最寄り駅周辺を所定範囲としてもよい。さ らに、ユーザ自身が任意に定義してもよい。検索部42 20 は、図示略のテーブル上で各店舗の所在地と携帯端末2 の現在位置とを照らし合わせ、各店舗が携帯端末2の現 在位置に対して所定範囲内にあるか否かを判断し、デー タを絞り込むようになっている〔図14(a),図14 (b) 参照]

また、本実施形態では、サービス情報要求信号として、 予め決められたサービスコードデータを携帯電話2から サーバ39に送信するものとしている。具体的には、携 帯電話2がサーバ39に接続することにより、携帯電話 2にはサーバ39からホームページが転送されるが、こ 30 のとき、サービスの一覧もあわせて携帯電話2に転送さ れるようになっている。そして、サービス毎にサービス コードが設定されており、ユーザが携帯電話2の表示部 2 a に一覧表示されたサービスの中から希望するサービ スを入力部26のボタン操作により選択することによ り、携帯電話2からサーバ39に選択されたサービスに 対応するサービスコードデータが送信されるものとして いる。

【〇〇64】そして、検索部42は、受信したサービス コードデータを検索条件としてさらにデータを絞り込み 40 〔図14(b), 図14(c)参照〕、検索の結果得ら れた最終データ、すなわち、携帯電話2の現在位置から 所定範囲内にある各店舗におけるユーザが希望するサー ビスの価格及びサービスを受けるまでの待ち時間の一覧 [図14(c)参照]を店舗別サービス情報として出力 するようになっている。

【0065】データ並替部43は、検索部22で検索さ れたデータ(店舗別サービス情報)を適宜の順に並び替 え、送信部41に出力する機能を有している。本実施形 態では、サービスの提供価格順〔図15(b)参照〕、 或いは、携帯電話2の現在位置から各店舗までの距離順 [図15(c)参照]、或いは、サービスを受けること ができるまでの待ち時間 [図15(d)参照] への並び 替えが可能であり、最初の送信時には、データを価格順 に並び替えて送信するようになっている。そして、携帯 電話2からのデータ並替要求信号を受信したときには、 データを距離順或いは待ち時間順に並び替えて再度送信 するようになっている。このデータの並替と再送信は、 データ並替要求信号が受信される度に実行される。な お、このとき送信するデータは、店舗名とその店舗にお けるサービスの提供価格及び待ち時間の一覧であり、店 舗の所在地情報については、ユーザから各店舗の情報を 個別に表示する要求があった場合に送信するようになっ ている。

【0066】広告情報読出部44は、検索部42で検索 された店舗の広告情報を店舗広告ファイル48から読み 出し、送信部41に出力する機能を有している。店舗広 告ファイル48には、各店舗毎の広告情報(例えば、割 引情報、出勤者情報、特典情報等)が記憶されている。 送信部41では、広告情報読出部44から入力された各 店舗の広告情報を、データ並替部43から入力された店 舗別サービス情報とともに、携帯端末2に送信するよう になっている。

【0067】図12は、携帯端末2の表示部2aにおけ る表示の一例である。送信部21から送信された店舗別 価格情報及び広告情報は、表示部2aに表示される。表 示部2aの表示モードは、図12(a)~図12(c) に示すように店舗別価格及び待ち時間の一覧を示す一覧 表示モードと、図12(d)に示すように店舗毎に個別 に価格情報及び待ち時間情報を表示する個別表示モード とがある。一覧表示モードにおいて任意の店舗を選択す ることにより、送信部41から新たにその店舗に限定し た情報(所在地情報, 価格情報, 待ち時間情報, 広告情 報)が送信され、その店舗の情報を示す個別表示モード に移行する。なお、図12(a)はデータを価格順に並 び替えた場合の一覧表示であり、図12(b)は距離順 に並び替えた場合の一覧表示であり、図12(c)は待 ち時間順に並び替えた場合の一覧表示である。また、各 店舗の広告は、一覧表示モードでは広告表示領域内に各 店舗毎に順番に表示され、個別表示モードではその店舗 の広告のみが広告表示領域内に表示される。

【0068】データ記録更新部46は、データベース4 フに新たに情報を記憶するとともに、既に記憶された情 報を更新する機能を有している。図9に示すように、各 店舗36A~36Dの端末37A~37Dでオペレータ により入力された最新情報は、インターネット10を介 してサーバ39送信され、データ記録更新部46に入力 される。データ記録更新部46は、各店舗から新たに送 信された情報とデータベース47の記憶内容とを比較 50 し、サービスの提供価格や待ち時間に変更があれば、デ

ータベース47の記録を更新するようになっている。

【0069】さらに、本実施形態では、ユーザの店舗への予約を代行するための予約処理部51が備えられている。予約処理部51はユーザから予約を要求された店舗に対してサービスの予約を行ない、予約が受け付けられた時には、ユーザに予約の完了を通知する機能を有している。ユーザからの予約は携帯電話2からインターネット10を介して要求されるようになっている。すなわち、配信した店舗別サービス情報の画面〔図12(a)~図12(d)〕中において、ユーザが気に入った店舗10を選択し入力部2bを操作して画面中の予約ボタン(図示略)を押すと、携帯電話2からサーバ39に予約要求信号が送信されるようになっている。

【0070】予約処理部51は、携帯電話2からの予約要求信号を受信部40を介して受信すると、予約が要求されている店舗の端末のアドレスをメモリから検索して、その店舗の端末に送信部41を介して予約要求信号を転送するようになっている。店舗側では、予約を受け付けた場合には、オペレータの端末操作によりサーバ39に予約受付信号を返信するようになっており、受信部2040を介して予約受付信号を受信した予約処理部51は、送信部41を介して携帯電話2に予約完了信号を送信するようになっている。

【0071】さらに、サーバ39には、ユーザに対する情報提供の対価(手数料)を課金するための課金処理部49が備えられている。本実施形態では、課金処理部49は予約処理部51において予約が完了した店舗に対して手数料を課金するようにしている。ユーザの予約はその店舗の利益を約束するものであるから、このような方法で課金することで、各店舗が実際に得る利益に応じた30課金が可能になる。なお、課金された手数料は、店舗別課金ファイル50に店舗毎に加算されていき、ある一定期間単位でまとめて各店舗に請求されるようになっている。

【0072】次に、本実施形態にかかる情報配信システムを用いた情報配信の一連の手順(本実施携帯にかかる情報配信方法)について、本情報通信ネットワークにおけるデータフローを示す図13(ステップT10~T380)と、データベース47の検索手順を示す図14.図15とを用いて具体的に説明する。なお、ここでは、具体的な状況設定として、ユーザがある地点(例えば、新宿歌舞伎町付近)で飲食店(例えば、居酒屋)を探しているときを想定する。

【0073】図13に示すように、まず、ユーザは携帯電話2をインターネット接続モードにしてサーバ39のアドレスデータを入力する(T10)。携帯電話2は入力されたアドレスデータを最寄りの基地局3Bを介して携帯電話網11のゲートウェイ6に送信する。また、このとき、携帯電話2は基地局3Bから基地局1Dを取り込みメモリに格納する(T20)。ゲートウェイ6で

は、送信されてきたアドレスに対応するサーバ39に向けて、インターネット10を介してホームページ転送要求信号を送信する(T30)。

【0074】サーバ39では、ホームページ転送要求信号を受けてインターネット10に向けてホームページデータを転送する(T40)。サーバ39からインターネット10上に送信されたホームページデータは携帯電話網11から携帯電話2に転送され(T50)、携帯電話2の表示部2aにサーバ39のホームページが表示される(T60)。

【0075】表示部2aにホームページが表示されると、ユーザは、ホームページ上のサービス一覧の中から目的のサービス(ここでは居酒屋)を入力部2bのボタン操作により選択する(T70)。携帯電話2は選択されたサービスに対応するサービスコードデータをサービス情報要求信号としてゲートウェイ6に送信し(T80)、送信されたサービス報要求信号は携帯電話網11からインターネット10を経由してサーバ39に送信を求信号の送信に続いてメモリに格納していた基地局IDを位置特定信号としてゲートウェイ6に送信し(T100)、送信された位置特定信号は携帯電話網11からインターネット10を経由してサーバ39に送信される(T110)。

【0076】サーバ39では、まず、位置特定信号に基づき携帯電話2の現在位置を特定する(T120)。そして、図14(a)に示すように、特定した携帯電話2の現在位置を検索条件としてデータベース47を検索し、図14(b)に示すように携帯電話2の現在位置から所定範囲内(ここでは携帯端末2の現在位置の最寄り駅である新宿駅周辺)の店舗に絞り込む(T130)。さらに、受信したでサービスコードデータを検索条件としてT130で絞り込んだデータを検索し、図14(c)に示すように居酒屋に関するデータのみに絞り込む(T140)。

【0077】また、サーバ39では、店舗広告ファイル48から、検索された各店舗の広告情報を読み出す(T150)。そして、検索の結果得られた店舗別サービス情報、すなわち、携帯電話2の現在位置の最寄り駅周辺の居酒屋の価格情報及び待ち時価情報を図15(b)に示すように価格順に並び替え、店舗広告ファイル48から読み出した各店舗の広告情報とともに携帯電話2に向けてインターネット10に送信する(T160)。サーバ39からインターネット10上に送信された店舗別サービス情報及び各店舗の広告情報は、携帯電話網11を介して携帯電話2に送信され(T170)、図12(a)に示すように携帯電話2の表示部2aに表示される(T180)。

【 O O 7 8 】ユーザが店舗別サービス情報を価格順では 50 なく現在位置からの距離順或いは待ち時間順で表示する 10

ことを望むならば、入力部2bのボタン操作により携帯電話2に並替要求を入力する(T190)。携帯電話2は入力された並替要求を並替要求信号としてゲートウェイ6に送信し(T200)、送信された並替要求信号として増小りに送信し(T200)。サーバ39では要求信号に基づき、店舗別サービス情報と各店舗の広告情報とを携帯電話2に向けてインターネット10に送信する(T230)。サーバ39からインターネット10上に送信された店舗別サービス情報及び各店舗の広告情報は、携帯電話2に向けてインターネット10に送信する、下230)。サーバ39からインターネット10上に送信された店舗別サービス情報及び各店舗の広告情報は、携帯電話2に対けービス情報及び各店舗の広告情報は、携帯電話2に送信され(T240)、図12(b)或いは図12(c)に示すように携帯電話2の表示部2aに表示される(T250)。

【0079】ユーザの気に入った店舗があったときに は、携帯電話2の表示部2aに表示される画面 [図12 (a)~図12(d)]中において予約をしたい店舗を 選択し、画面中の予約ボタン(図示略)を押す。ここで は図9に示す店舗36Bを選択したものとする(T26 20 O)。携帯電話2は選択された店舗36Bへの予約を要 求する予約要求信号をゲートウェイ6に送信し (T27 0)、送信された予約要求信号は携帯電話網11からイ ンターネット10を経由してサーバ39に送信される (T280)。サーバ39では、受信した予約要求信号 に基づき予約が要求されている店舗36Bの端末37B のアドレスをメモリから検索し(T290)、端末38 Bに向けてインターネット10に予約要求信号を送信す る(T300)。サーバ39からインターネット10上 に送信された予約要求信号は、固定電話網12を介して 30 店舗36日の端末37日に送信される(T310)。

【0080】予約要求信号を受信した店舗36Bでは、予約の受付を行ない(T320)、オペレータは端末37Bを操作してサーバ39に向けてゲートウェイ13Aに予約受付信号を送信する(T330)。送信された予約受付信号は固定電話網12からインターネット10を経由してサーバ39に送信される(T340)。予約受付信号を受信したサーバ39では、携帯電話2に向けてインターネット10に予約完了信号を送信する(T350)。サーバ39からインターネット10上に送信され40た予約完了信号は、携帯電話2の表示部2aに予約が完了したことが表示される(T370)。また、サーバ39では、予約完了信号の送信後、予約を完了した店舗37Bに対して店舗別課金ファイル50への課金を行なう(T380)。

【0081】なお、図13のデータフロー図には示していないが、各店舗の端末37A~37Dでオペレータが入力した最新情報は、固定電話網12のゲートウェイ1 3A. 13Bに送信され、固定電話網12からインター 50

ネット10を経由してサーバ39に送信される。サーバ39は、受信した情報とデータベース47の記憶内容とを比較してデータベース47の記憶更新を行なう。

【0082】以上のように、本情報配信システム及び情報配信方法によれば、ユーザは、自己の有する携帯電話2をインターネット接続モードにしてサーバ39に接続し、表示部2aに表示されたサービスの一覧の中から希望するサービスを選択するだけで、現在位置に近い各店舗毎のサービスの提供価格や待ち時間等の店舗別サービス情報を速やかに得ることができるので、ユーザは各部にあった店舗を容易に見付けることが可能になるという点がある。そして、その結果、第1実施形態と同様に、情報提供を受けるユーザと情報を提供する店舗とを確実に結びつけることが可能になり、ユーザに対しては、最も安い店舗で商品を購入することが可能になるという経済的利益を与えるとともに、各店舗に対しても顧客の誘導という利益を供与することが可能になる。

【0083】また、検索した各店舗別サービス情報を配信する際に、価格順に並び替えて配信したり、現在位置から各店舗までの距離順に並び替えて配信したり、さらに、待ち時間順に並び替えて配信することができるので、ユーザは、希望の店舗をより速やかに探し出すことが可能になるという利点もある。また、検索した店舗別サービス情報を配信するとともに、第1実施形態と同様に店舗に関連する広告情報も配信するようになっているので、広告の効果を高めることができ、各店舗の売上に直結するような広告展開が可能になるという利点もある。

【0084】さらに、本情報配信システム及び情報配信 方法によれば、携帯電話2の表示部2aに表示される店舗別サービス情報の中から予約をしたい店舗を選択するだけで、その店舗に対する予約を行なうことができるので、ユーザはサービスの終了や順番待ち等を気にすることなく、希望するサービスを確実に受けることが可能になるという利点がある。さらに、店舗において予約が完了した場合には、携帯電話2に予約完了信号が送信されるので、予約漏れ等のユーザの不利益を防止することができるとともに、それによる店舗側の信用の低下も防止することができるという利点もある。

【0085】以上、本発明の実施の形態として2つの実施形態を説明したが、本発明は上述の実施形態に限定されるものではなく、本発明の趣旨を逸脱しない範囲で種々変形して実施することができる。例えば、第1実施形態では商品に関する情報として商品の価格情報を配信し、第2実施形態ではサービス(飲食物の提供)に関する情報としてサービスの価格情報と待ち時間情報とを配信しているが、商品に関する情報としては商品価格に限定されず、例えば在庫、特典、広告情報等種々の情報を配信することができる。また、サービスの内容も飲食物

10

30

の提供に限定されず、ホテル、旅館等の宿泊施設の提 供、美容、理容等、広くサービス一般を本発明の対象と することができる。そして、サービスに関する情報とし ても価格や待ち時間に限定されず、受入可能人数、出勤 者名、特典、広告情報等種々の情報を配信することがで きる。例えば、商品に関する情報として商品に関する広 告情報を、サービスに関する情報としてサービスに関す る広告情報を配信する場合には、ユーザの希望する商品 或いはサービスに限定した広告情報の配信により、広告 の効果を高めることができるという利点がある。

【0086】また、第1実施形態では、商品を特定する ためのデータとして商品に付されたパーコードのパーコ ードデータを入力しているが、この入力データは商品を 特定できればよく、例えば商品名そのものを入力するよ うにしてもよい。或いは、携帯電話2のメモリに予め商 品の一覧を記憶しておき、その中から選択するようにし てもよい。さらには、第2実施形態のようにサーバ1側 から携帯電話2に商品の一覧を転送し、転送された一覧 の中から選択するようにしてもよい。逆に、第2実施形 態では、サーバ39側から携帯電話2にサービスの一覧 20 を転送し、ユーザが転送された一覧の中から選択するよ うにしているが、サービス毎にコード (バーコード等) を容易しておき、ユーザが携帯電話2にそのパーコード データを入力することによって情報を得たいサービスを 特定するようにしてもよい。また、携帯電話2のメモリ に予めサービスの一覧を記憶しておき、その中から選択 するようにしてもよい。

【0087】また、第1実施形態では、各店舗毎の商品 価格情報を送信する際に、あわせて店舗広告ファイルに 記憶された各店舗に関する広告情報も送信しているが、 代わりに商品広告ファイルを備えて商品自体の広告を配 信するようにしてもよい。或いは、店舗広告ファイルと 商品広告ファイルとを共に備えて各店舗に関する広告情 報とともに商品自体の広告も配信するようにしてもよ い。この場合、ユーザの興味のある広告情報を配信する ことで広告の効果を髙めることができるという利点があ る。

【0088】また、第1実施形態においても、第2実施 形態と同様にサーバ1, 1′に予約処理部を備えて、ユ ーザが希望する店舗に対して商品の予約を行なえるよう 40 にしてもよい。これにより、ユーザは商品の売り切れ等 を気にすることなく、希望する価格の商品を確実に購入 することが可能になる。また、上述の各実施形態では、 データベース27, 32 (32a), 47の検索手順と して、まず、携帯電話2の現在位置を検索条件として検 索し、次に、携帯電話2から送信された商品或いはサー ビスを特定するデータを検索条件として検索している が、検索手順に限定はなく、まず、商品或いはサービス を特定するデータを検索条件として検索し、次に、携帯 電話2の現在位置を検索条件として検索するようにして 50 説明するためのデータフロー図である。

もよい。

【0089】また、上述の各実施形態では、商品を販売 或いはサービスを提供する店舗は、固定電話網12から インターネット10を経由してサーパ1、1′、39に 接続しているが、インターネット10を経由せずに固定 電話網12や携帯電話網11から直接接続するように構 成してもよい。また、データベース27,32(32 a), 47の記録更新方法としては、上述の各実施形態 のように各店舗からのオンライン情報をそのまま用いる 方法に限定されず、オフライン情報、例えば、各店舗か ら送付されたFAXに記載された情報に基づきオペレー タが記録更新するようにしてもよい。

【0090】さらに、携帯電話2の位置特定方法として は、上述の各実施形態に記載の方法に限定されず、例え ば携帯電話2にGPS機能をそなえて自ら現在位置を特 定するようにしてもよく、また、ユーザ自身が現在位置 を入力するようにしてもよい。さらに、上述の各実施形 態では、移動通信端末として携帯電話2を用いている が、本発明にはPHS (簡易携帯電話) 等、種々の移動 通信端末を適用することができることは言うまでもな

[0091]

【発明の効果】以上詳述したように、本発明の情報配信 システム及び情報配信方法によれば、ユーザは、情報を 得たい商品或いはサービスを特定するデータを移動通信 端末に入力するだけで、現在位置から所定範囲内に在る 各商品販売店舗における上記商品に関する情報、或い は、現在位置から所定範囲内に在る各サービス提供店舗 における上記サービスに関する情報を速やかに得ること ができるので、移動可能な範囲内で自分の希望にあった 商品を販売する商品販売店舗或いはサービスを提供する サービス提供店舗を容易に見付けることが可能になり、 その結果、情報提供を受けるユーザと情報を提供する店 舗とを確実に結びつけ、ユーザに対しては希望にあった 商品の購入或いはサービスの享受という利益を、各店舗 に対しては顧客の誘導という利益を供与することができ る。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の第1実施形態にかかる情報通信ネット ワークの構成を示す図である。

【図2】本発明の第1実施形態にかかる情報配信システ ムの構成を示す機能ブロック図である。

【図3】本発明の第1実施形態にかかるデータベースの 構成を示す図である。

【図4】本発明の第1実施形態にかかる移動体通信端末 の表示部の表示例を示す図であり、(a)は価格順の一 覧表示を示す図、(b)は距離順の一覧表示を示す図、

(c)は個別表示を示す図である。

【図5】本発明の第1実施形態にかかる情報配信方法を

【図6】本発明の第1実施形態にかかるデータベースの 検索手順を説明するための図であり、(a)~(e)の 順に示している。

【図7】本発明の第1実施形態にかかる情報配信システムの構成の変形例を示す機能ブロック図である。

【図8】本発明の第1実施形態にかかるデータベースの 構成の変形例を示す図である。

【図9】本発明の第2実施形態にかかる情報通信ネットワークの構成を示す図である。

【図10】本発明の第2実施形態にかかる情報配信シス 10 テムの構成を示す機能ブロック図である。

【図11】本発明の第2実施形態にかかるデータベース の構成を示す図である。

【図12】本発明の第2実施形態にかかる移動体通信端末の表示部の表示例を示す図であり、(a)は価格順の一覧表示を示す図、(b)は距離順の一覧表示を示す図、(c)は待ち時間順の一覧表示を示す図、(d)は個別表示を示す図である。

【図13】本発明の第2実施形態にかかる情報配信方法 を説明するためのデータフロー図である。

【図14】本発明の第2実施形態にかかるデータベース の検索手順を説明するための図であり、(a)~(c) の順に検索手順を示している。

【図15】本発明の第2実施形態にかかるデータベースの検索結果の並替手順を説明するための図であり、

(a)~(d)の順に示している。

【符号の説明】

1, 1', 39 サーバ

2 携帯電話 (移動通信端末)

2 a 表示部

2 b 入力部

3A~3C 基地局

6, 13A, 13B ゲートウェイ

フA~フD POS端末

9A~9D 店舗(商品販売店舗)

10 インターネット

11 携帯電話網

12 固定電話網

14 商品

14a バーコード

36A~36D 店舗(サービス提供店舗)

37A~37D 端末

20,40 受信部

21, 41 送信部

22, 42 検索部

23, 43 データ並替部

24,44 広告情報読出部

25, 45 現在位置特定部

20 26, 46 データ記録更新部

29, 49 課金処理部

27, 32, 47 データベース

28, 48 店舗広告ファイル

29, 49 課金処理部

30,50 店舗別課金ファイル

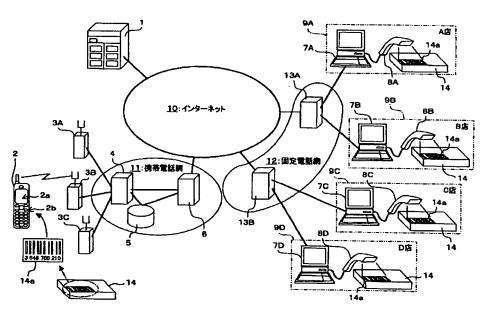
32a 個人用データベース

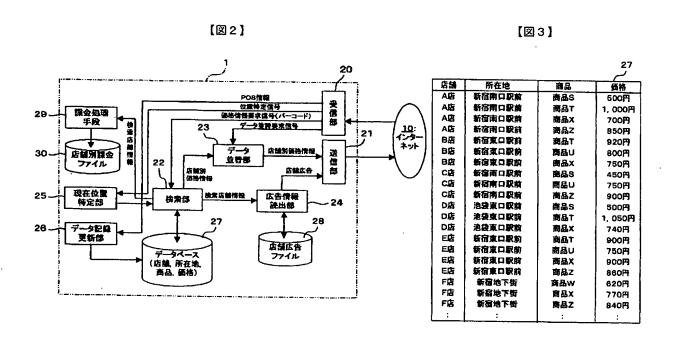
33 登録番号認識部

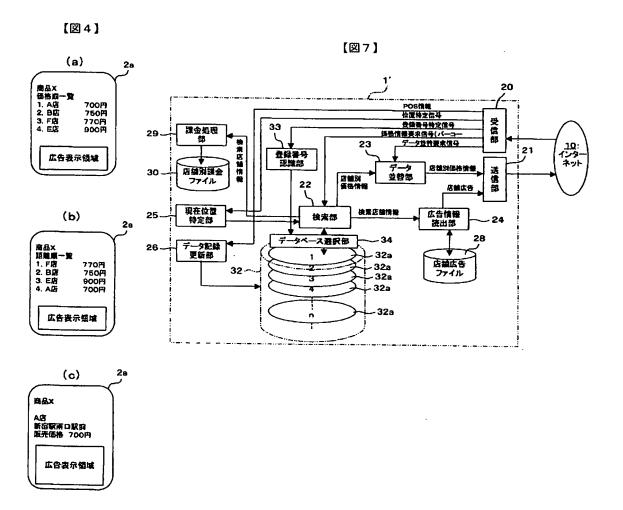
34 データベース選択部

5 1 予約処理部

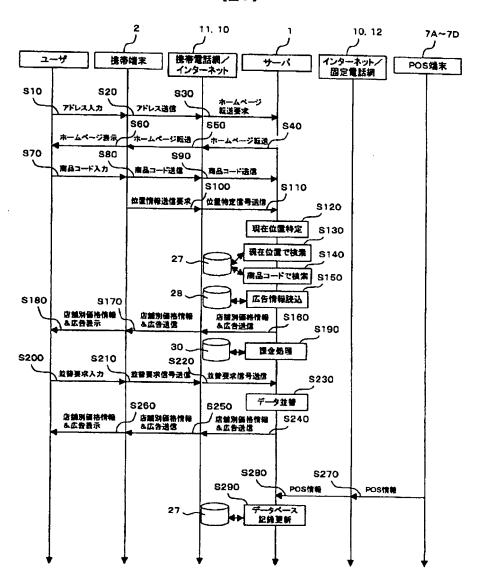
【図1】











【図11】

				47
店舗	所在地	サービス	價格	特時間
AÆ	新宿南口駅前	居酒屋	4000F)	10分
B店	新宿歌舞伎町	居酒量	3000円	20分
C店	新宿歌舞伎町	すし	4500F)	105
D店	新宿西口駅前	局酒量	3000F3	305
E店	新宿歌舞伎町	パブ	3800P3	805
F店	新宿東口駅前	居凝選	3000P)	20分
G度	新宿東口駅前	尼酒量	4000F1	305
H店	新宿歌舞伎町	すし	6500FI	05
店	新宿南口歌前	パブ	5000F)	80分
リ店	新宿地下街	居落屋	3000FJ	45分
K店	池袋東口駅前	居酒屋	2500FJ	105
山宙	中野北口駅前	尼海風	3200F)	053
M店	新宿歌舞伎町	居落量	2500F3	16分
N店	新宿歌舞伎町	焼き肉	3000F	05}
O店	新宿地下街		2500FI	30分
P店	新宿南口駅前	浸酒量	3500P)	40分
:	:	:	1 : 1	:

[図6]

		27 ر	
店舗	所在地	商品	価格
A店	新宿南口駅前	商品S	500円
A店	新宿南口駅前	商品T	1, 000
A店	新宿南口駅前	商品X	700円
A店	新宿南口駅前	商品Z	850PI
B店	新宿東口駅前	商品T	920F
B店	新宿東口駅前	商品U	800F
B店	新宿東口駅前	商品X	750円
C店	新宿南口駅前	商品S	450円
C店	新宿南口駅前	商品U	750円
C店	新宿南口駅前	問品乙	900P
D店	池袋東口駅前	商品S	500円
D店	池袋東口駅前	商品T	1, 050
DE	池袋東口駅前	商品X	740円
EÆ	新宿東口駅前	商品T	900円
E店	新宿東口駅前	商品U	750円
EE	新福東口駅前	商品又	900P
E店	新宿東口駅前	題品と	B60P
F店	新宿地下街	商品W	620円
F店	新宿地下街	商品X	770円
F店	新宿地下街	商品Z	840円
		:	:

1	L	١
١	D	

店舗	所在地	商品	価格
A店	新宿南口駅前	商品S	500円
A店	新宿南口駅前	商品T	1, 000
A店	新宿南口駅前	商品X	700円
A店	新宿南口駅前	商品2	850円
B店	新宿東口駅前	商品T	920円
B店	新宿東口駅前	直路し	800FJ
日店	新宿東口駅前	商品X	750F)
C店	新宿南口駅前	商品S	450F
C店	新宿南口駅前	商品U	750円
C店	新宿南口駅前	商品Z	900FJ
E店	新宿東口駅前	商品工	900PJ
E店	新宿東口駅前	商品U	750円
EÆ	新宿東口駅前	商品X	900円
EÆ	新宿東口駅前	商品Z	860円
F店	新宿地下街	商品W	620円
F店	新宿地下街	商品X	770円
F店	新宿地下街	商品2	840円



(c)

店舗	所在地	商品	価格
A店	新宿南口駅前	商品X	700円
8店	新宿東口駅前	商品X	750P9
E店	新宿東口駅前	商品X	900円
F店	新宿地下街	商品X	770円



価格 700円 750円 770円 900円

(d)

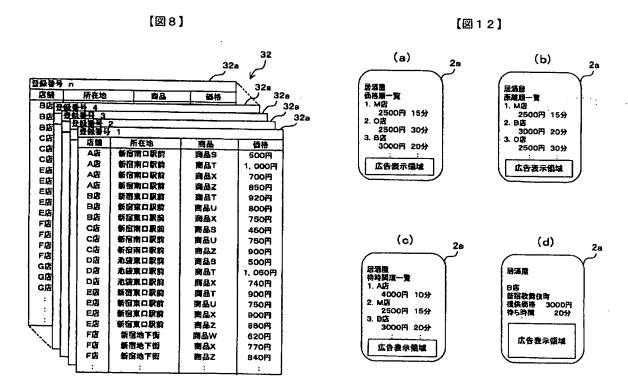
商品X 商品X 商品X 商品X

店舗 所在地
A店 新宿南口駅前
B店 新宿東口駅前
F店 新宿地下街

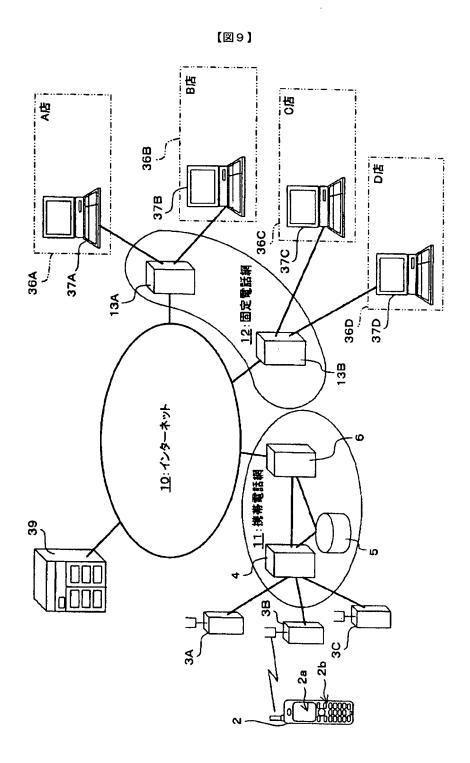
A.	
(_	
A	

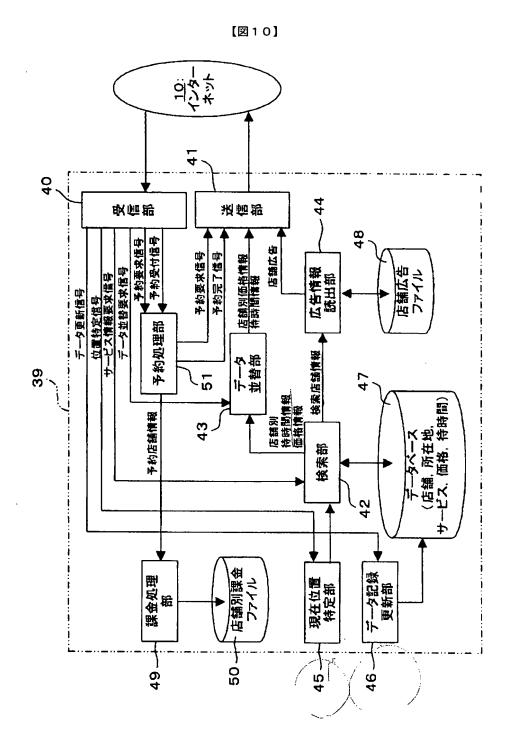
(e)

店舗	所在地	商品	価格
F店	新宿地下街	商品X	770円
B店	新宿東口駅前	商品X	750F
E店	新宿東口駅前	商品X	900F3
A店	新宿南口駅前	商品X	700円

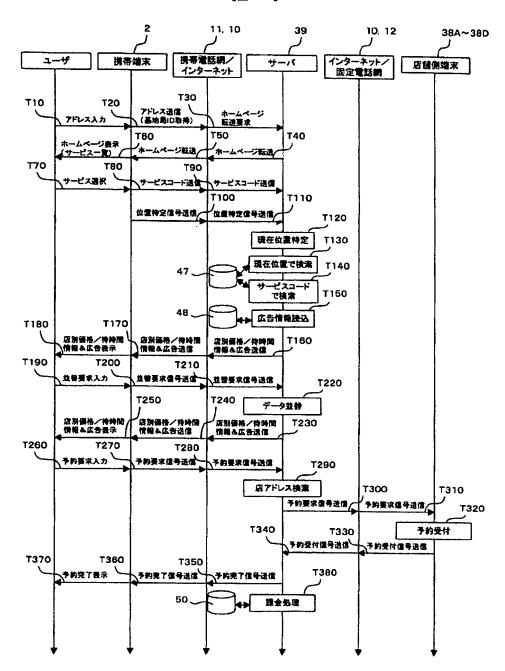


}

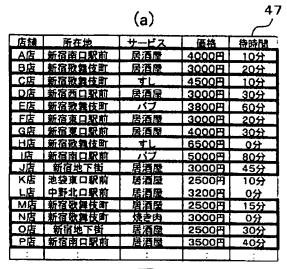




【図13】



【図14】





(b)

店舗	所在地	サービス	価格	符時間
A店	新宿南口駅前	居酒屋	4000F]	10分
B店	新宿款糧伎町	展酒屋	3000F	20分
C店	新宿散舞伎町	すし	4500F	10分
D店	新宿西口駅前	居酒園	3000F	30分
E店	新宿款舞伎町	パブ	3800F	60分
F店	新宿東口駅前	丹酒 屋	3000F	20分
G唐	新宿東口駅前	居酒屋	4000F	30分
H店	新宿歌舞伎町	すし	6500円	0分
	新宿南口駅前	パブ	5000F	80分
J店	新宿地下街	居酒屋	3000円	45分
M店	新宿歌舞伎町	居酒屋	2500円	15分
N店	新宿歌舞伎町	焼き肉	3000円	0分
0店	新宿地下街	居酒園	2500円	30分
P店	新宿南口駅前	居酒屋	3500円	40分
	:		:]	



(c)

店舗	所在地	サービス	価格	待時間
A店	新宿南口駅前	居酒屋	4000F	10分
B店	新宿歌舞伎町	思酒屋	3000円	20分
D店	新宿西口駅前	居酒屋	3000円	30分
F店	新宿東口駅前	居酒度	3000円	20分
G店	新宿東口駅前	居酒屋	4000FI	30分
山店	新宿地下街	居酒屋	3000円	45分
M店	新宿歌舞伎町	居酒屋	2500円	15分
O店	新宿地下街	居酒屋	2500円	30分
P店	新宿南口駅前	居酒屋	3500円	40分

【図15】

(a)

店舗	所在地	サービス	価格	持時間
A店	新宿南口駅前	居港屋	4000F	10分
₿Æ	新宿歌舞伎町	思酒建	3000F	20分
DE	新宿西口歌前	居酒量	3000円	30分
F店	新宿東口駅前	島酒園	3000円	20分
G店	新宿東口駅前	居酒盘	4000円	30分
リ店	新宿地下街	居酒屋	3000F	45分
M店	新宿歌舞伎町	息酒屋	2500円	15分
0度	新宿地下街	居酒屋	2500円	30分
P店	新宿南口駅前	居酒園	3500円	40分

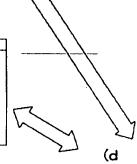


店舗	所在地	サービス	価格	特時間
M店	新宿歌舞伎町	居酒鱼	2500円	15分
O店	新宿地下街	磨酒屋	2500円	30分
B店	新宿歌舞伎町	居酒量	3000P	20分
F店	新宿東口駅前	居酒園	3000F	20分
D店	新宿西口駅前	居酒園	3000円	30分
J店	新宿地下街	居酒屋	3000円	45分
P店	新宿南口駅前	居酒量	3500円	40 分
G店	新宿東口駅前	房酒屋	4000円	30分
ADE	新宿南口駅前	房涵療	4000F	104





		(0)		
店舗	所在地	サービス	価格	待時間
MØ	新宿歌舞伎町	居酒量	2500円	15分
B店	新宿歌舞伎町	居酒量	3000円	20分
OE	新宿地下街	居酒量	2500円	30分
JE	新宿地下街	居酒盘	3000円	45分
F度	新宿東口駅前	居酒產	3000F	20分
G店	新宿東口駅前	居酒屋	4000F	30分
P店	新宿南口駅前	彦海豊	3500円	40分
A店	新宿南口駅前	思酒量	4000円	10分
OB	新宿西口駅前	磨酒屋	3000円	30分



店舗	所在地	サービス	価格	特時間
A店	新宿南口駅前	居酒屋	4000F	10分
M店	新宿歌舞伎町	房酒屋	2500円	15分
日店	新宿歌舞伎町	磨酒塵	3000円	205}
F店	新宿東口駅前	居酒屋	3000F	20分
OE	新宿地下街	居酒屋	2500円	30分
GÆ	新宿東口駅前	居酒 量	4000円	30分
D店	新宿西口駅前	居酒屋	3000P	30分
PÆ	新宿南口歌前	唇酒屋	3500円	40分
り店	新宿地下街	居酒屋	3000F	45分

フロントページの続き

(51) Int. CI. 7

識別記号

FΙ

テーマコード(参考)

G06F 17/60

326

G06F 17/60

3 2 6

502

502

(72)発明者 及川 直彦

東京都港区南背山4-15-5 ネットイヤ ーグループ株式会社内

(72) 発明者 橋場 裕二

東京都港区南青山4-15-5 ネットイヤ ーグループ株式会社内

F ターム(参考) 5B049 AA01 BB11 BB49 CC06 CC08 CC36 DD02 DD05 EE05 FF09 GG01 GG03 GG06 GG07 5B075 KK07 ND30 NK06 NK37 NR15 PP05 PP12 P002 PQ32 PQ75 PR08